

<様式3>

事業計画要旨(群馬県立観音山ファミリーパーク)

1 申請者名	特定非営利活動法人KFP友の会						
2 管理運営方針 (公益性) ※SDGsを考慮した	公園の設置目的、仕様書に沿った公園の維持管理、公園運営業務の実施の他、公園施設・SDGsの目標から学び、資源の有効活用を中心に利用者の安心安全、平等を進めます。 又、ユニバーサルデザインの視点で、誰でも楽しめる公園の維持管理・イベントの推進を図ります。						
3 収支計画書	年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	合計(千円)
	総収入	83,000	86,050	89,640	93,010	96,780	448,480
	内 指定管理料	75,000	77,980	81,500	84,800	88,500	407,780
	内 訳 その他	8,000	8,070	8,140	8,210	8,280	40,700
	総支出	83,000	86,050	89,640	93,010	96,780	448,480
4 サービス等を向上させるための取り組み	① 緑管理・トイレを中心とした美観、安心、安全、清潔の取り組み ② 憩いの場としてのテーブル・ベンチ等、木製品の補修修繕の実施 ③ 地域や他団体、学生等、県民参加の自主事業の実現 ④ 来園者のニーズを把握するアンケートの実施とニーズの実現 ⑤ 異常気象対応、蜂などの害虫・小動物侵入対応など安全の確保。						
5 広報広聴への取り組み	① ペーパーレスに向けSNSでの情報発信と広報の強化で公益性を図る ② 有料媒体へ大規模イベント広告掲載(ちいきしんぶん他)						
6 県民との協働	① パークボランティア、実行委員会等、大規模イベント時の県民参加の推進 ② ユニット団体との連携 ③ 個人・団体・企業・学生団体等、組織との連携 ④ ボランティア体験の日の設置で、県立公園の自然に触れる機会の実現と公園の魅力発信						
7 組織体制について	(1) 組織図、職員配置の考え方 <pre> graph LR A[理事会
(理事長)] --> B[園長] B --> C[施設管理
副園長] B --> D[イベント企画運営
事業主任] B --> E[総務会計
会計主任] C --> F[作業・BBQ・園芸
トイレ清掃
(除草・営繕・点検他)] D --> G[自主事業
ユニット活動] E --> H[工房管理・売店運営] </pre>						

8 維持管理の取り組み	① 「年間維持管理作業実施計画書」に沿って、芝刈り、施肥、エアレーション、砂入れ、除草、灌水、補植を実施 ② トイレの美化、ごみの無い公園、幼児が素足で遊べる芝生づくりの推進 ③ 大型遊具の保守、経年劣化による補修作業 ④ 法定点検及び一部業務委託で安心安全を確保します。
9 組織運営について	① 特定非営利活動法人KFP友の会のもと、指定管理業務を行います。 ② 指定管理業務に係る指揮管理のもと維持管理業務、イベント業務を遂行します。 ③ 業務ごとの組織編成で、業務内容の確認、点検、共有を中心に職員全体で安心・安全・きれいな公園を維持します。 ④ 職員の管理は就業規則他、法令遵守で働きやすい環境を整備します。
10 人材育成について	① 職員によるOJT研修の実施 ② 労働安全法による安全衛生教育研修、重機操作やチェンソー講習、遊具日常点検講習、必要な資格取得を図ります。 ③ 毎月実施の職員会議で公園の設置目的、仕様書、事業計画書の内容を確認し、月々の維持管理業務を進めます。
11 知識・経験について	育成方法、資格取得目標 ① OJT講習 指定管理期間の蓄積により、トイレ清掃は「お掃除手順書」を作成し、園芸班は、きれいに花を咲かせるための「育て方のステップ」を独自作成している。作業職員は多岐にわたる営繕の仕事について、水漏れ、トイレの詰まり、木製品のササクレ防止等細部にわたって技術の平準化を図っている。又、安全確保のための異常気象時の対策も災害時確認事項を作成し情報の共有を図っている。すべてが職員自らの要望や経験の蓄積のたまものと、その実力を今後に活かしていきます。 ② 外部講師による研修 救急法や消防訓練のほか、障がい者理解や地域特性などの理解、来園者の安全確保のための研修は積極的に取り入れていきます。
12 情報管理に対する取り組み	① の機密漏洩防止(ウィルス対策)、ホームページ・システムの運用・保守に関する個別契約、ファイヤーウォール更新等、専門家から情報収集し、最新の情報管理に取り組みます。 ② 情報保護規定、情報公開要項などを整備し職員に対しても「機密情報理及び個人情報保護に関する誓約書」の提出を求め規程の順守と意識啓蒙に努めます。

13 安全管理への取り組み ・事故、災害等 緊急時の連絡 動員体制	①緊急時には、園長(公園管理事務所)、職員、理事が緊密に連絡をとりあい、県土木事務所との遅滞ない連絡体制を維持します。 ② 災害時には、公園管理事務所に災害対策本部を設置し、園長を中心に対応を行います。公園や公園管理事務所が甚大な被害を被る場合も想定されるため、県の都市整備課・高崎土木事務所や高崎市、所管の消防署、警察と連携し対応にあたります。
14 環境管理に対する取り組み	① 資源の有効活用に取り組み公園の維持管理を進める。 ② 来園者の参加を促すリユース、リサイクルの取組の充実 ③ 貸出遊具他点検修理の実施
15 県民参加型公園としての取り組み	① 県民参加の自主事業の実施 ② 魅力的な事業展開に向け、学生や他団体の参加を促進します。 ③ 日常的な管理運営への参加として、いつでも可能な除草、ごみ拾い、花がら摘み等、ボランティアの受け入れ態勢の充実を図ります。
16 自然などの公園の特徴を活かした利用の促進	① 自然の森、森のギャラリーの周遊を促す取り組み ア 樹木の樹名板の設置、親子で楽しめるポイントラリーの更新 イ 寺尾中城など歴史探索に活かせる資源の紹介 ② 広大な芝生広場、多目的広場の活用、大規模イベントの団体利用推進 ③ 公園の植栽を活かしたイベントの開催
17 芝生・植栽 ・バーベキュー 広場の管理、 園内の緑化 について	① 年間の維持管理作業実施計画書、各仕様書に準じて管理運営業務を進め、高所作業等は専門業者に委託します。 ② 危険木や倒木の恐れのある樹木、生育不良など、土壌改良や土留め設置による養生を進めます。又、低木剪定などは必要に応じ専門家による研修のもときれいな公園に必要なスキルを身に付けていきます。 ③ 花壇等、草花の植栽は1年を通して花のある公園を維持します。
16その他提案事項	① 来園者数43万人の実現の為、県民参加の拡張と大規模イベントの誘致を進めます。 ② 来園者確保の具体策として公共交通の再開を働きかけます。 ③ 危険作業に伴う来園者の安全確保の為、関係各所と検討し、年数回の休園日を提案します。 ④ 夢と安らぎのある森の公園として、憩いの場の創出を目指します。 ア 第2駐車場花壇を親子の遊びの広場に改修します。 イ アジサイ、アナベルエリアを拡張し散策エリアを広げます。

注 1 公表時は、申請者名欄は団体種別のみ表示します。

2 A4判3～4枚程度で事業計画書の該当項目を要約すること。

3 自主事業を行う場合は、収支計画書欄に自主事業を合算した数値を記載すること。